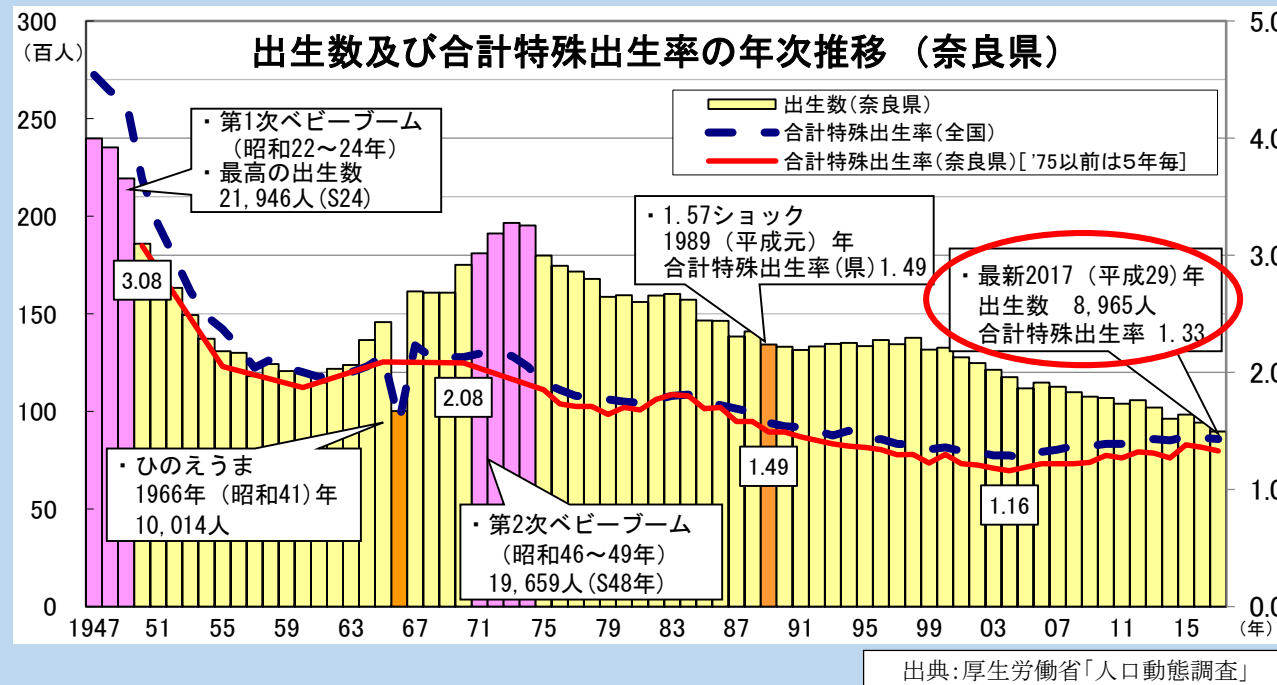
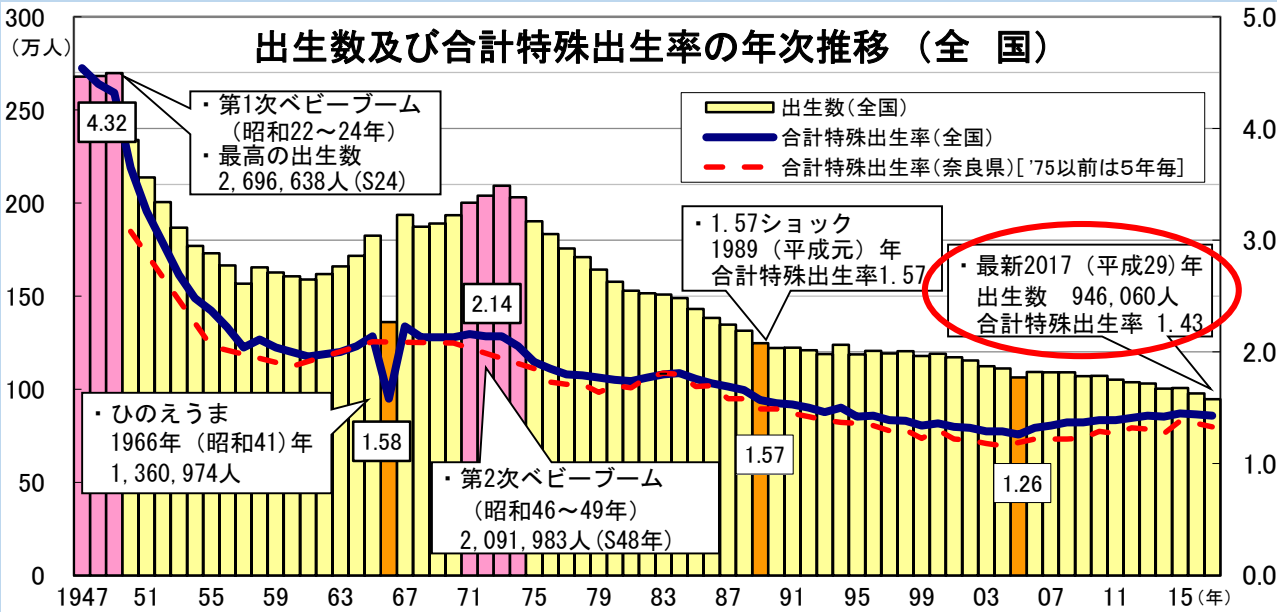


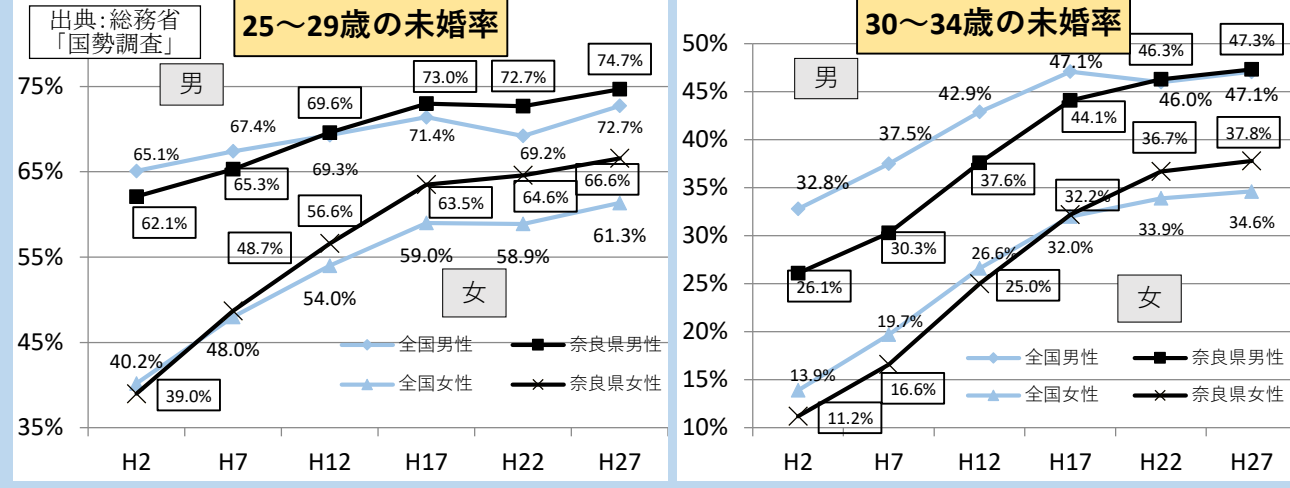
(1) 本県の少子化の現状について

出生数と合計特殊出生率

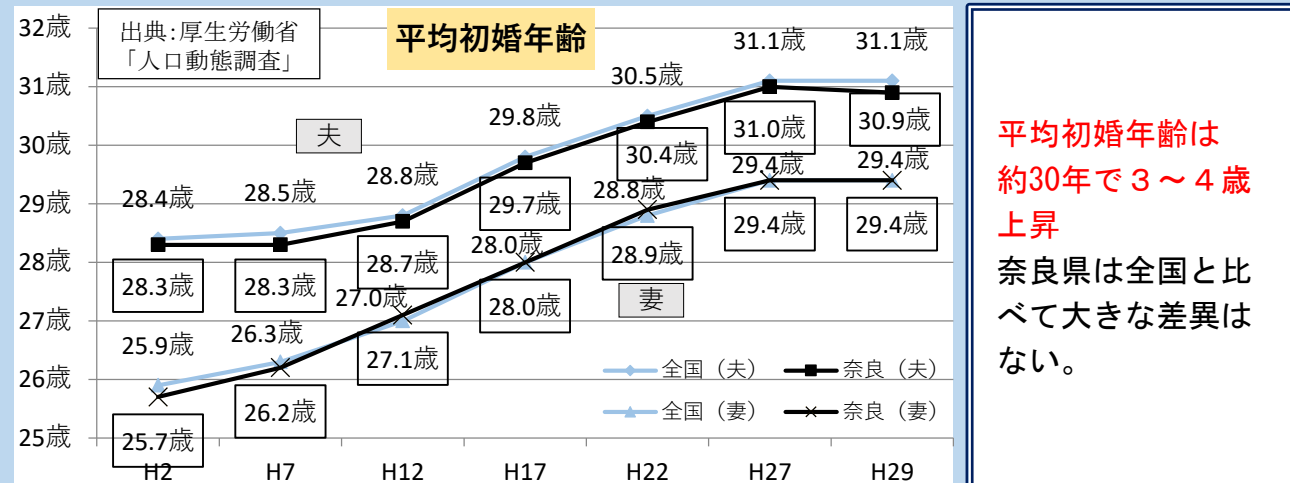
未婚率・平均初婚年齢・母の平均出産年齢



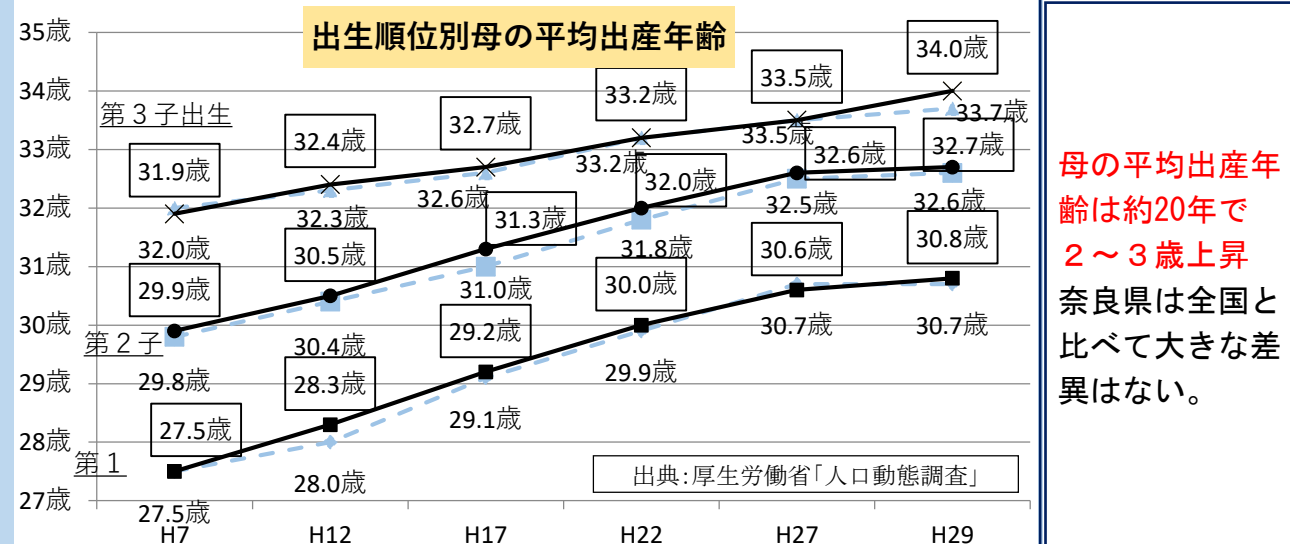
奈良県の合計特殊出生率は1.33 (H29) で、全国ワースト5位 (全国平均1.43)
全国の合計特殊出生率は、1975年 (昭和50年) に2.0を下回ってから低下を続け、平成17年には過去最低である1.26となり、近年は微増傾向だが、直近では2年連続減少。
奈良県の合計特殊出生率は、戦後から全国を下回る状態が続いている (殆ど40番台)。



直近 (H27) の奈良県の未婚率は全国と比べて高く、特に25~29歳の女性は66.6% (全国3位)



平均初婚年齢は約30年で3~4歳上昇
奈良県は全国と比べて大きな差異はない。



母の平均出産年齢は約20年で2~3歳上昇
奈良県は全国と比べて大きな差異はない。